

# 顯微鏡的檢査

顯微鏡的檢査物の依頼者は檢査の目的を詳記して送付すべし ▲本院は精査の上檢査成績書を交付す(但し郵送を望む者は郵券二錢を要す) ▲檢査料は通常金三十拾錢沈澱法を要するものは金八十拾錢を送らるべし ▲檢査品の顯微鏡的標本を要求するものには之を交付す其料金五拾錢……………

**注意!! 咯痰**は清潔なる器に容れ送付すべし ▲遠隔の地より送付するものは硝子瓶、硝子管、毛細管等に容るゝか又はゴム紙、油紙等に包み又は硝子板(載物若くは覆蓋硝子)に乾燥する等便宜に従て可なり ▲咯痰は朝食前採取のものを良とす ▲送付に數日を経過するも檢査に妨げなし……………

東京市京橋區瀧山町八番地

東京顯微鏡院

書冊形差麗ナル箱入詳細ナル説明書附キ  
**一揃**十二價七圓(七拾錢)

- 内容
- △結核バチレン(肺臓切片)
  - △結核バチレン(喉痰)
  - △結核バチレン(純培養)
  - △亞細亞炭疽列バチレン(鼠糞)
  - △亞細亞炭疽列バチレン(皮膚結核)
  - △亞細亞炭疽列バチレン(純培養)
  - △炭疽バチレン(純培養)

## 病原的微生物プレパラート

- 録目
- △肺炎球菌バチレン(動物ノ肺炎)
  - △悪性赤痢バチレン(皮下水腫液)
  - △強直性赤痢バチレン(畜糞)
  - △麻痺性コレラバチレン(分胞物)
  - △黄色腫瘍バチレン(純培養)
  - △赤痢バチレン(純培養)

右ノ外實在坪里亞バチルス、肺炎球菌、梅毒バチルス、緒方氏赤痢バチルス、寄生蟲類卵ノ標本モ需メニ應ジテ零賣ス ○右ニ關スル凡テノ費用ハ注文者ノ自辨トス……………

### 顯微鏡第三號附録

## 顯微鏡的解剖學の鼻祖マルチェロ、マルビーギー氏二百年紀念祭式紀事

維時明治二十七年入澤蓬吉、遠山椿吉、富岡美矢太、山橋勝三郎、新井春次郎の五氏發起となり本年は恰も伊太利國の領學、マルチエロ、マルビーギー氏が西曆一千六百九十四年没后二百年に該當するの故を以て年の十二月二十三日東京顯微鏡院に於て其紀念祭を同院の卒業式と共に舉行せられたり(本誌第一號入澤蓬吉氏のマルビーギーの二百年祭を参照すべし)會に先ち世に公布せられたる祭式順序は左の如し

- 一、午後一時祭式施行
- 一、祭式了りて來會員に茶菓を供す
- 一、當日マルビーギー氏業績に關係ある標本を十數臺の顯微鏡に裝置し且つ氏に關係ある圖